

区間	延長	主な状況	備考
関広見IC ～ (高富IC)	9.0km	【工事】 橋梁上部工事、改良工事を推進中	2019年度 開通見通し
(高富IC) ～ (岐阜IC)	6.1km	【工事】 改良工事を推進中 岐阜山県第一TN工事を推進中	2024年度 開通見通し
(岐阜IC) ～ (糸貴IC)	5.6km	【工事】 橋梁下部工事、改良工事を推進中	
(糸貴IC) ～ (大野・神戸IC)	6.8km	【工事】 橋梁下部工事、改良工事を推進中	
(大野・神戸IC) ～ 大垣西IC	7.6km	【工事】 橋梁上部工事、改良工事を推進中	2019年度 開通見通し
大垣西IC ～ 養老JCT	6.0km	2012年9月15日開通	
養老JCT ～ 養老IC	3.1km	2017年10月22日開通	
養老IC ～ (北勢IC)	18.0km 岐阜県区間9.0km 三重県区間9.0km	【用地】 用地取得中 【調査】 埋蔵文化財調査、橋梁詳細設計を推進中 【工事】 改良工事を推進中	2024年度 ※1 開通見通し
(北勢IC) ～ 大安IC	6.6km	【用地】 用地取得中 【工事】 橋梁下部工事を推進中	
大安IC ～ 東員IC	6.4km	2019年3月17日開通	
東員IC ～ 新四日市JCT	1.4km	2016年8月11日開通	

【延長】未開通:国土交通省の事業計画延長による 開通済:中日本高速道路(株)の管理延長による ※1:用地取得等が順調な場合

## ■事業目的

国道475号 東海環状自動車道は、愛知県豊田市を起点とし、愛知県瀬戸市、岐阜県岐阜市及び大垣市等の主要都市を経て三重県四日市市に至る延長約153kmの高規格幹線道路（一般国道の自動車専用道路）です。

本事業は、中京圏の放射状道路ネットワークを環状道路で結び、広域ネットワークを構築することで、環状道路内の渋滞緩和、沿線地域の地域産業・観光産業の支援、災害に強い道路機能の確保に寄与します。



※1:用地取得等が順調な場合  
※2:2022年度から順次供用見込み(2024年度全線供用見込み)

## <トピックス>

### ■大安IC～東員IC 開通式典



2019年3月17日(日)、東海環状自動車道 大安IC～東員ICの開通式典が国土交通大臣、国会議員、三重県知事、沿線市町長など関係者約600人の出席のもと開催されました。

### ■岐阜山県第一トンネル 着工式典 (山県市側)

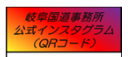


2019年5月25日(土)、東海環状自動車道 岐阜山県第一トンネルの着工式典が国会議員、市長など、関係者約50人の出席のもと開催されました。



愛称「MAGロード」  
三重県の頭文字である「M」、同じく愛知県の「A」、岐阜県「G」を組み合わせて「MAGロード」と命名されました。マグネット(磁石)のように、それぞれの地域を引きつける道路という意味も込められています。

国土交通省 中部地方整備局  
岐阜国道事務所・北勢国道事務所



# 東海環状自動車道(西回り)現場状況

## ■ 関広見IC～(高富IC) 2019年度開通見通し

2019年5月撮影 至 関広見IC 2019年2月撮影

2019年度開通見通し

2019年5月撮影

至 関広見IC

至 (岐阜IC)

(高富IC)

## ■ (高富IC)～(大野・神戸IC) 2024年度開通見通し

2019年2月撮影

2024年度開通予定

2019年5月撮影

至 (高富IC)

至 (糸貫IC)

(岐阜IC)

2019年5月撮影

至 (高富IC)

岐阜市城園寺

## ■ (大野・神戸IC)～大垣西IC 2019年度開通見通し

2019年4月撮影 至 大野・神戸IC 2019年3月撮影

2019年度開通見通し

2019年4月撮影

至 大野・神戸IC

至 大垣西IC

大垣市池尻町

至 (糸貫IC)

(大野・神戸IC)

2019年4月撮影

至 (大野・神戸IC)

至 (岐阜IC)

(糸貫IC)

2019年3月撮影

至 (大野・神戸IC)

根尾川

根尾川

## ■ (北勢IC)～大安IC 2024年度開通見通し

2019年4月撮影 至 (北勢IC) 2019年4月撮影 至 養老JCT

2019年4月撮影

至 (北勢IC)

いなべ市北勢町

至 養老JCT

至 大安IC

(北勢IC)